

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族からの要望として食事を施設で作る事は出来ないかという意見が出されている。又お客様が食べたい食事が反映できているか定かではない。	食事を施設で作り、お客様に提供する。	家族会を開き、再度食事を施設で作る事をどう思うかいけんを聞き、その意見をもとに今後の取り組みを決めるとともに、11月に食事作りを实际行い、それに伴い、お客様の対応や業務に支障をきたさないか確認をして今後の取り組みを決める。	3ヶ月
2	26	家族より介護計画に添っているのか、時々不安になるというアンケートの言葉が聞かれた。又お客様が重度化しており、以前よりも活動ができなくなっている。	個々に合わせた介護計画の実施がわかる様な取り組みを行う。	介護計画のモニタリングもしっかり行い、その結果を家族に伝えると共に、お客様・御家族の意向を把握する為の取り組み(センター方式の活用)を行う。そして個々の状態に合わせた計画や実施状況がわかる様に記録に残す等行っていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。